

大阪府立大学看護学部及び大学院看護学研究科の収容定員変更について

1 現状及び変更

(現状)

- ・ 看護系短期大学の多くが閉学・閉科し、大学化したことに伴い、三年次編入志願者が減している。
- ・ 大学院受験における学士条件の規制緩和から三年次編入の出願者増は今後見込めない。
- ・ 高齢社会の進展や医療技術の進歩などにより、今後も看護師や専門看護師（CNS）の育成ニーズは高い。



(変更)

- ・ 学部三年次編入試験の社会的役割は終えたため、募集停止。
- ・ 看護師育成ニーズは今後とも高く、学部一年次入学定員は増。
- ・ 大学院において、家族看護学分野を新設し、全国唯一の11分野全てのCNSコースを設置するため定員増。

2 定員変更内容

【学部】

- ・ 三年次編入学の学生募集を停止。(20→0)
- ・ 一年次の入学定員を7名増 (推薦 50→55 一般後期 10→12)

【研究科】

- ・ 博士前期課程の定員を6名増 (20→26)

3 定員の推移

(変更前) 20年度の定数 510 (学部) + 55 (研究科) = 565

(変更後) 24年度の定数 498 (学部) + 67 (研究科) = 565

【学部】

年度	総定数
20	510
21	497
22	484
23	491
24(最終)	498

【研究科】

年度	総定数		
20年度	55	前期	40
		後期	15
21年度	61	前期	46
		後期	15
22年度 (最終)	67	前期	52
		後期	15

【学部】

		定数	1年	2年	3年	4年	総定数
20	推薦	50	50	50	50	50	200
	一般前期	50	50	50	50	50	200
	一般後期	10	10	10	10	10	40
	二年次	10		10	10	10	30
	三年次	20			20	20	40
	計	140	110	120	140	140	510
21	推薦	55	55	50	50	50	205
	一般前期	50	50	50	50	50	200
	一般後期	12	12	10	10	10	42
	二年次	10		10	10	10	30
	三年次	-				20	20
	計	127	117	120	120	140	497
22	推薦	55	55	55	50	50	210
	一般前期	50	50	50	50	50	200
	一般後期	12	12	12	10	10	44
	二年次	10		10	10	10	30
	三年次	-					0
	計	127	117	127	120	120	484
23	推薦	55	55	55	55	50	215
	一般前期	50	50	50	50	50	200
	一般後期	12	12	12	12	10	46
	二年次	10		10	10	10	30
	三年次	-					0
	計	127	117	127	127	120	491
24 (最終)	推薦	55	55	55	55	55	220
	一般前期	50	50	50	50	50	200
	一般後期	12	12	12	12	12	48
	二年次	10		10	10	10	30
	三年次	-					0
	計	127	117	127	127	127	498

【研究科】

		定数	1年	2年	3年	総定数
20	博士前期	20	20	20		40
	博士後期	5	5	5	5	15
	計	25	25	25	5	55
21	博士前期	26	26	20		46
	博士後期	5	5	5	5	15
	計	31	31	25	5	61
22 (最終)	博士前期	26	26	26		52
	博士後期	5	5	5	5	15
	計	31	31	31	5	67

20年度の定数 510(学部) + 55(研究科) = 565



(最終)
24年度の定数 498(学部) + 67(研究科) = 565